

本件事案の概要図

【問題が生じた背景】

顧客層の高齢化、契約口座数の減少



4年連続の営業赤字（令和2年3月期時点）



経営陣による極端な収益至上主義への転換

三木証券（業務運営の状況）

経営陣

「極端な営業優先の企業風土」
「コンプライアンス上の問題を声に出しづらい社風」を醸成

・コンプライアンス部門
の人員削減

・収益達成への過剰な圧力
・収益に偏った評価制度導入
・顧客適合性を軽視した指示

投資
勧誘

営業部門

顧客適合性を軽視した
不適切な投資勧誘が
長期的・継続的に
行われている状況

認知判断能力を
持ち合わせていない
と認識しながら勧誘

高齢顧客

コンプライアンス部門

営業部門に物が言えない、
経営陣に実態を正確に報告
できない脆弱な内部管理態勢

・モニタリング、内部監査の形骸化